

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月13日

上場会社名 リゾートトラスト株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4681 URL http://www.resorttrust.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 勝康
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・IR部長 (氏名) 相川 千絵 (TEL) (052) 933-6519
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	90,858	2.6	15,245	5.5	19,405	22.3	12,220	38.5
26年3月期第3四半期	88,530	-	14,453	-	15,860	-	8,820	-

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 14,603百万円(46.2%) 26年3月期第3四半期 9,988百万円(-)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	124.31	114.00
26年3月期第3四半期	90.77	86.17

(注) 平成26年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は、会計方針の変更に伴い遡及修正が行われたため、記載していません。また、平成26年1月1日をもって、当社株式を1株につき2株の割合で分割しております。1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	384,190	93,425	22.4
26年3月期	300,774	81,395	24.7

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 86,165百万円 26年3月期 74,389百万円

(注) 第1四半期連結会計期間より会計方針の変更を行っているため、平成26年3月期については、遡及処理後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	15.00	-	16.00	31.00
27年3月期	-	20.00	-	-	-
27年3月期(予想)	-	-	-	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年1月1日をもって、当社株式を1株につき2株の割合で分割しております。平成26年3月期第2四半期末の配当金については、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行なわれたと仮定して算出した配当金の額を記載しております。なお、平成26年3月期第2四半期末の当該株式分割前の実際の配当金の額は30円であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	116,900	0.1	15,500	2.0	18,000	7.0	11,200	28.2	113.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

第1四半期連結会計期間より会計方針の変更を行っているため、対前期増減率は、遡及修正後の数値を用いて算出しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (社名) RESORTTRUST HAWAII, LLC

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年3月期3Q	103,411,496株	26年3月期	103,411,496株
27年3月期3Q	4,925,004株	26年3月期	5,316,944株
27年3月期3Q	98,301,061株	26年3月期3Q	97,179,703株

(注) 当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。発行済株式数 (普通株式) につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。
- ・決算補足説明資料については、本日、当社ホームページ (投資家情報-IR資料) に「決算説明資料」を掲載いたします。(http://www.resorttrust.co.jp/ir/)
- ・株式分割について、当社は、平成26年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	14
4. 補足情報	14
(1) 販売実績	15
(2) 契約実績	16
(3) ホテル別 売上高・消費単価	17
(4) ホテル別 宿泊客数・室稼働率	18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当第3四半期連結累計期間の概況

※当第3四半期連結累計期間の「修正計画」については、平成26年10月15日付の公表数値に基づいております。

	前第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (修正計画)	前年同期比	計画比
売上高	88,530百万円	90,858百万円	89,300百万円	+2.6%	+1.7%
営業利益	14,453百万円	15,245百万円	14,200百万円	+5.5%	+7.4%
経常利益	15,860百万円	19,405百万円	16,600百万円	+22.3%	+16.9%
四半期純利益	8,820百万円	12,220百万円	10,300百万円	+38.5%	+18.6%

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税後の反動減や企業業績・雇用情勢の改善などにより緩やかな回復基調が続きました。その一方で増税や円安に伴う物価上昇、天候不順等により個人消費の回復ペースは緩慢でした。

このような状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の状況は、当初想定していた、消費税増税前の駆け込み需要の反動による消費の落ち込みの影響が一定程度に収まったこと、前年同期にホテルの開業費用が計上されていたのに対し当期は開業が無かったことに加え、開業ホテルが収益に寄与したこと、また、営業外収益で為替差益を計上した一方で、未開業ホテルの会員権収益の一部が開業まで繰延べられることなどにより、売上高は90,858百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益は15,245百万円（前年同期比5.5%増）、経常利益は19,405百万円（前年同期比22.3%増）、四半期純利益は12,220百万円（前年同期比38.5%増）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、会計方針の変更を行っており、適及処理後の数値で前年同期比較を行っております。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、「セグメント利益」は「営業利益」であります。

当社グループは第1四半期連結会計期間において報告セグメントを変更しております。前年同期比較に当たっては変更後のセグメント区分で記載しております。なお、「セグメント情報」に関する詳細は「3. 四半期連結財務諸表（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）【セグメント情報】」の「4 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

②セグメントの業績概況

【会員権事業】

	前第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (修正計画)	前年同期比	計画比
売上高	26,414百万円	25,690百万円	24,510百万円	△2.7%	+4.8%
セグメント利益	5,450百万円	5,554百万円	4,800百万円	+1.9%	+15.7%

会員権事業におきましては、ホテル会員権の販売量が前年同期と比較し増加した一方で、未開業ホテルの会員権収益の一部が開業まで繰延べられることなどにより減収増益となりました。

【ホテルレストラン等事業】

	前第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (修正計画)	前年同期比	計画比
売上高	48,593百万円	49,508百万円	49,470百万円	+1.9%	+0.1%
セグメント利益	5,476百万円	5,765百万円	5,720百万円	+5.3%	+0.8%

ホテルレストラン等事業におきましては、前年同期において、2013年4月にサンメンバーズリゾート施設「リゾートピア箱根」がリニューアルオープンし、また同年6月には「ホテルトラスティ」7施設目となる「ホテルトラスティ金沢 香林坊」が新規開業したことで開業関連費用がかかったのに対し、当期はこれらのホテルが収益寄与したことなどにより増収増益となりました。

【メディカル事業】

	前第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (修正計画)	前年同期比	計画比
売上高	12,920百万円	14,442百万円	14,100百万円	+11.8%	+2.4%
セグメント利益	3,246百万円	3,426百万円	3,230百万円	+5.5%	+6.1%

メディカル事業におきましては、シニアライフ事業の拡大により売上高が増加したほか、会員数の増加に伴い年会費収入が増加したことなどにより増収増益となりました。

【その他】

	前第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (実績)	当第3四半期 連結累計期間 (修正計画)	前年同期比	計画比
売上高	602百万円	1,216百万円	1,220百万円	+101.8%	△0.3%
セグメント利益	280百万円	499百万円	450百万円	+78.4%	+11.0%

その他におきましては、連結子会社であるアール・ティー開発(株)においてオフィスビルの賃貸料収入が増加したことなどにより増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

四半期連結会計期間末の資産、負債、純資産等の状況に関する分析

第1四半期連結会計期間より会計方針の変更を行っているため、遡及処理後の数値で対比しております。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は384,190百万円(前連結会計年度比27.7%の増加)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が45,217百万円、有価証券が21,264百万円、投資有価証券が6,182百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は290,765百万円(前連結会計年度比32.5%の増加)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、長期借入金が30,881百万円、新株予約権付社債30,285百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は93,425百万円(前連結会計年度比14.8%の増加)となりました。これは、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が9,192百万円、その他有価証券評価差額金2,795百万円それぞれ増加したことなどによるものであります。その結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は22.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月15日に直近の業績状況及び為替の影響を鑑み、業績予想を修正しております。詳細は同日リリースの「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※第1四半期連結会計期間より会計方針の変更を行っているため、遡及処理後の数値で対比しております。

平成27年3月期 通期連結業績予想数値(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	前連結会計年度 (実績)	当連結会計年度 (修正計画)	増減比	当連結会計年度 参考(期初計画)
売上高	116,824百万円	116,900百万円	+0.1%	114,600百万円
営業利益	15,190百万円	15,500百万円	+2.0%	15,200百万円
経常利益	16,830百万円	18,000百万円	+7.0%	15,900百万円
当期純利益	8,733百万円	11,200百万円	+28.2%	9,800百万円

通期業績見直しについては、2014年1月に販売開始した「エクシブ鳥羽別邸」の会員権販売を引き続き行うほか、

2014年10月より高級会員制リゾートホテル「エクシブ湯河原離宮」の開発着工及び会員権販売を開始しております。但し、これら未開業物件の不動産にかかる収益はホテル開業時まで繰延べられる一方で、為替差益を計上したことなどから、当社グループ全体として売上高 116,900百万円（前年同期比 0.1%増）、営業利益 15,500百万円（同 2.0%増）、経常利益 18,000百万円（同 7.0%増）、当期純利益 11,200百万円（同 28.2%増）と増収増益を見込んでおります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(特定子会社の異動)

平成26年7月25日に「RESORTTRUST HAWAII, LLC」(当社100%出資子会社)をハワイ州にて設立し、第2四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

- ①「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が887百万円増加、退職給付に係る負債が377百万円減少し、利益剰余金は818百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ26百万円増加しております。

- ②「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を第1四半期連結会計期間より適用し、当社から信託へ自己株式を処分した時点で処分差額を認識し、信託から従業員持株会に売却された株式に係る売却差損益、信託が保有する株式に対する当社からの配当金及び信託に関する諸費用の純額を負債に計上しております。また、従業員に割り当てられたポイントに応じた株式数に、信託が自社の株式を取得したときの株価を乗じた金額を基礎として、費用及びこれに対応する引当金を計上しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第3四半期連結累計期間の営業利益が126百万円増加し、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ147百万円増加しております。

また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は188百万円減少しており、前連結会計年度末の預り金(固定負債のその他)及び資本剰余金は、それぞれ142百万円、684百万円増加し、株式給付引当金、利益剰余金及び自己株式が、それぞれ98百万円、101百万円、605百万円減少しております。

なお、信託に残存する当社株式は、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度2,373百万円、2,153千株、当第3四半期連結会計期間2,264百万円、2,020千株であります。

また、総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額は、前連結会計年度279百万円、当第3四半期連結会計期間173百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,151	91,369
受取手形及び売掛金	5,979	6,162
営業貸付金	23,305	26,083
有価証券	15,698	36,963
商品	610	666
販売用不動産	5,845	2,595
原材料及び貯蔵品	899	1,206
仕掛販売用不動産	8,985	16,373
繰延税金資産	4,033	3,186
その他	3,039	5,861
貸倒引当金	△645	△810
流動資産合計	113,904	189,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	61,355	59,942
機械装置及び運搬具（純額）	2,146	1,882
コース勘定	11,036	11,327
土地	39,176	40,615
リース資産（純額）	2,538	2,559
建設仮勘定	2,303	3,659
その他（純額）	1,409	1,311
有形固定資産合計	119,967	121,299
無形固定資産		
のれん	359	266
ソフトウェア	791	589
その他	1,952	2,267
無形固定資産合計	3,104	3,123
投資その他の資産		
投資有価証券	49,889	56,072
関係会社株式	1,592	1,490
長期貸付金	1,357	1,262
退職給付に係る資産	225	1,114
繰延税金資産	1,441	132
その他	15,773	16,448
貸倒引当金	△6,483	△6,411
投資その他の資産合計	63,797	70,109
固定資産合計	186,869	194,531
資産合計	300,774	384,190

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	913	1,375
短期借入金	750	5,000
1年内返済予定の長期借入金	7,089	6,638
1年内償還予定の社債	1,675	600
リース債務	438	368
未払金	12,752	5,948
未払法人税等	4,594	2,965
未払消費税等	664	2,326
前受金	3,354	8,934
前受収益	9,346	13,399
債務保証損失引当金	150	183
繰延税金負債	—	1
その他	6,796	8,262
流動負債合計	48,523	56,005
固定負債		
社債	2,100	4,375
新株予約権付社債	15,064	45,350
長期借入金	37,893	68,774
リース債務	2,385	2,385
繰延税金負債	1,072	1,968
役員退職慰労引当金	1,997	2,083
株式給付引当金	158	419
退職給付に係る負債	1,038	736
長期預り保証金	103,924	102,306
負ののれん	583	492
その他	4,636	5,867
固定負債合計	170,855	234,759
負債合計	219,378	290,765
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,258	14,258
資本剰余金	14,653	14,657
利益剰余金	48,983	58,176
自己株式	△4,971	△4,652
株主資本合計	72,923	82,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,306	4,101
為替換算調整勘定	—	△529
退職給付に係る調整累計額	159	154
その他の包括利益累計額合計	1,465	3,726
新株予約権	133	92
少数株主持分	6,872	7,167
純資産合計	81,395	93,425
負債純資産合計	300,774	384,190

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	88,530	90,858
売上原価	16,077	14,061
売上総利益	72,452	76,797
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	22,759	24,610
役員退職慰労引当金繰入額	146	86
修繕維持費	1,975	1,974
貸倒引当金繰入額	4	107
債務保証損失引当金繰入額	30	33
水道光熱費	3,914	4,092
減価償却費	3,809	3,907
その他	25,357	26,739
販売費及び一般管理費合計	57,998	61,551
営業利益	14,453	15,245
営業外収益		
受取利息	542	1,121
受取配当金	63	116
割賦利息及び手数料	1	1
負ののれん償却額	90	90
貸倒引当金戻入額	1,068	12
持分法による投資利益	3	—
為替差益	0	3,524
その他	148	268
営業外収益合計	1,920	5,135
営業外費用		
支払利息及び社債利息	203	380
持分法による投資損失	—	75
前受金保証料	1	14
シンジケートローン手数料	14	302
控除対象外消費税等	200	61
その他	94	141
営業外費用合計	513	975
経常利益	15,860	19,405

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
特別利益		
受取補償金	73	53
固定資産売却益	0	1
投資有価証券売却益	—	497
関係会社株式売却益	7	5
新株予約権戻入益	0	14
その他	10	17
特別利益合計	92	590
特別損失		
固定資産除却損	13	378
固定資産売却損	1	—
出資金評価損	1,000	—
投資有価証券評価損	—	0
その他	0	0
特別損失合計	1,016	378
税金等調整前四半期純利益	14,936	19,616
法人税、住民税及び事業税	5,255	6,189
法人税等調整額	850	1,083
法人税等合計	6,106	7,272
少数株主損益調整前四半期純利益	8,830	12,343
少数株主利益	9	123
四半期純利益	8,820	12,220

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	8,830	12,343
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	1,158	2,794
為替換算調整勘定	—	△529
退職給付に係る調整額	—	△5
その他の包括利益合計	1,158	2,259
四半期包括利益	9,988	14,603
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,972	14,480
少数株主に係る四半期包括利益	16	122

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	14,936	19,616
減価償却費	4,045	4,124
のれん及び負ののれん償却額	2	14
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,075	92
退職給付引当金の増減額(△は減少)	206	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	68
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	142	86
受取利息及び受取配当金	△606	△1,238
支払利息及び社債利息	203	380
為替差損益(△は益)	△1	△3,378
売上債権の増減額(△は増加)	100	△2,953
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,195	△4,650
仕入債務の増減額(△は減少)	421	462
未払金の増減額(△は減少)	△1,171	△1,108
前受金の増減額(△は減少)	134	5,572
長期預り保証金の増減額(△は減少)	△2,412	△1,728
未払消費税等の増減額(△は減少)	△244	1,803
その他	4,878	4,068
小計	21,757	21,232
利息及び配当金の受取額	391	1,088
利息の支払額	△192	△374
法人税等の支払額	△4,695	△7,761
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,260	14,184
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,988	△488
定期預金の払戻による収入	2,978	488
有価証券の取得による支出	△32,493	△40,993
有価証券の売却及び償還による収入	43,900	32,609
投資有価証券の取得による支出	△12,598	△26,525
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,000	14,136
関係会社株式の取得による支出	△316	△0
関係会社株式の売却による収入	16	7
有形及び無形固定資産の取得による支出	△12,356	△5,342
貸付けによる支出	△48	△18
貸付金の回収による収入	2,081	109
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,373	—
その他	△3,377	△3,453
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,577	△29,469

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△150	4,250
長期借入れによる収入	6,068	36,210
長期借入金の返済による支出	△6,644	△5,779
社債の発行による収入	15,047	32,706
社債の償還による支出	△725	△1,300
自己株式の取得による支出	△10	△3
自己株式の処分による収入	1,005	332
配当金の支払額	△2,953	△3,613
少数株主への配当金の支払額	△0	—
その他	2,146	1,962
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,784	64,764
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	2,848
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	15,469	52,328
現金及び現金同等物の期首残高	38,716	51,965
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,185	104,293

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	会員権事業	ホテルレスト ラン等事業	メディカル 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,414	48,593	12,920	87,927	602	88,530
セグメント間の内部売上 高又は振替高	262	1,312	5	1,580	313	1,893
計	26,676	49,905	12,926	89,508	915	90,423
セグメント利益	5,450	5,476	3,246	14,173	280	14,453

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、別荘管理業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	14,173
「その他」の区分の利益	280
四半期連結損益計算書の営業利益	14,453

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「メディカル事業」セグメントにおいて、平成25年5月30日付でトラストグレイス(株)の株式を取得し、子会社化したことにより、のれんが発生しております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第3四半期連結累計期間においては218百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	会員権事業	ホテルレストラン等事業	メディカル事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,690	49,508	14,442	89,642	1,216	90,858
セグメント間の内部売上高又は振替高	253	1,703	21	1,978	305	2,284
計	25,944	51,211	14,463	91,620	1,522	93,142
セグメント利益	5,554	5,765	3,426	14,745	499	15,245

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、別荘管理業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	14,745
「その他」の区分の利益	499
四半期連結損益計算書の営業利益	15,245

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4 報告セグメントの変更等に関する事項

(事業セグメントの区分方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、組織変更に伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「会員権事業」、「ホテルレストラン等事業」、「ゴルフ事業」及び「メディカル事業」の4つから、「会員権事業」、「ホテルレストラン等事業」及び「メディカル事業」の3つに変更しております。従来「ゴルフ事業」に含めておりましたゴルフ場のレストラン及びホテルに附帯したゴルフ場については「ホテルレストラン等事業」へ含め、ゴルフ場会員権及びゴルフ事業子会社のゴルフ場については「会員権事業」に含めております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、退職給付に関する会計基準等を適用したことに伴い、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更しております。

この結果、従来の方法に比べて当第3四半期連結累計期間のセグメント利益は26百万円増加しております。なお、各報告セグメントへの影響は軽微であります。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱いの適用)

「会計方針の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を適用したことに伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント利益は遡及処理後の数値になっております。

この結果、従来の方法に比べて前第3四半期連結累計期間のセグメント利益は、会員権事業で49百万円、ホテルレストラン等事業で49百万円、メディカル事業で27百万円、その他で0百万円、それぞれ増加しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

営業内容（販売実績、稼働率等）を補足情報として添付しております。

なお、第1四半期連結会計期間より、会計方針の変更を行っており、遡及処理後の数値で前年同期比較を行っております。

また、当社グループは第1四半期連結会計期間において報告セグメントを変更しております。前年同期比較に当たっては変更後のセグメント区分で記載しております。なお、「セグメント情報」に関する詳細は「3. 四半期連結財務諸表（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）【セグメント情報】」の「4 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

(1) 販売実績

区 分			H25/12 (前期実績)		H26/12 (当期実績)	
			数 量	金額 (百万円)	数 量	金額 (百万円)
会 員 権 事 業	ホ テ ル 会 員 権	登 録 料 売 上	3,229口	8,722	4,185口	12,510
		不 動 産 売 上	2,454口	10,910	1,735口	7,677
		計		19,632		20,187
		ゴ ル フ 登 録 料 収 入	913口	626	502口	351
		ゴ ル フ 場 売 上		2,267		2,193
		ゴ ル フ 年 会 費 収 入		328		343
		ゴ ル フ 保 証 金 償 却 収 入		74		73
		そ の 他		3,483		2,541
		小 計		26,414		25,690
	ホ テ ル レ ス ト ラ ン 等 事 業		料 飲 売 上		18,902	
		宿 泊 料 売 上		12,484		13,280
		施 設 付 帯 売 上		4,149		3,976
		附 帯 ゴ ル フ 場 売 上		2,396		2,485
		運 営 管 理 費 収 入		4,912		5,027
		保 証 金 償 却 収 入		2,178		2,144
		そ の 他		3,567		3,318
		小 計		48,593		49,508
メ デ ィ カ ル 事 業		登 録 料 収 入	1,968口	4,085	1,969口	4,069
		医 療 用 機 器 等 賃 貸 料		673		666
		年 会 費 収 入		2,470		3,325
		保 証 金 償 却 収 入		1,114		1,064
		シ ニ ア レ ジ デ ン ス 収 入		3,296		3,839
		そ の 他		1,280		1,477
		小 計		12,920		14,442
そ の 他		賃 貸 料 収 入		552		1,185
		そ の 他		50		30
		小 計		602		1,216
合 計				88,530		90,858

- (注) 1. 数量欄に記載のないものについては、取扱品目が多岐にわたり記載が困難なため記載しておりません。
2. 会員権事業のその他は、会員権の解約合意金と営業貸付金利息収入等であります。
3. ホテルレストラン等事業のその他は、ローズルーム名古屋・大阪（レストラン）2店舗の売上高、名義書換料、受託レストランの売上高、ワンダーネット事業の売上高、通販収入、旅行部門の売上高、清掃業売上高、ヘアアクセサリ等の製造・販売及びトータルビューティー事業の売上高等であります。
4. メディカル事業のその他は、会員権の解約合意金、営業貸付金利息収入、サブリース物販売売上高、クリニック受託料収入等であります。
5. その他のその他は、営業貸付金利息収入、別荘管理料等であります。
6. 上記の金額は、連結消去後の数値であります。
7. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 契約実績

会員権事業のホテル会員権の契約実績は次の通りであります。

(単位 百万円)

区 分	H25/12 (前期実績)				H26/12 (当期実績)			
	期首繰延残高	期中契約高	期中売上高	期末繰延残高	期首繰延残高	期中契約高	期中売上高	期末繰延残高
登録料部分	-	8,722	8,722	-	-	12,510	12,510	-
不動産部分	-	10,910	10,910	-	3,660	14,941	7,677	10,924
保証金部分	-	1,870	-	-	-	3,353	-	-
その他①	-	2,891	2,891	-	-	1,910	1,910	-
小計	-	24,394	22,524	-	3,660	32,715	22,098	10,924
その他②	-	-	3,890	-	-	-	3,592	-
計	-	24,394	26,414	-	3,660	32,715	25,690	10,924

- (注) 1. 「その他①」は、主に会員権の解約合意金であります。
 2. 「その他②」は、主にゴルフ場子会社の販売実績及び営業貸付金利息収入等であります。
 3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) ホテル別 売上高・消費単価

		売上高 (百万円)		消費単価 (円)	
		H25/12 (前期実績)	H26/12 (当期実績)	H25/12 (前期実績)	H26/12 (当期実績)
エクシブ	エクシブ有馬離宮	3,094	3,103	23,279	23,352
	エクシブ箱根離宮	2,742	2,783	20,966	20,836
	エクシブ京都八瀬離宮	2,811	2,942	19,967	20,173
	エクシブ那須白河	868	899	29,424	30,136
	エクシブ浜名湖	1,736	1,879	18,615	19,219
	エクシブ初島クラブ	1,279	1,297	18,357	18,783
	エクシブ鳴門&SV&SVII	1,265	1,286	15,024	15,219
	エクシブ蓼科	1,572	1,548	16,677	17,224
	エクシブ琵琶湖	2,027	2,024	18,309	17,971
	エクシブ山中湖&SV	1,967	1,971	17,320	17,172
	エクシブ淡路島	483	476	14,211	13,749
	エクシブ軽井沢&SV&パセラ&SV&パセラ	1,841	1,883	15,437	15,434
	エクシブ白浜&アネックス	1,155	1,148	12,900	12,800
	エクシブ伊豆	697	689	11,208	11,296
	エクシブ鳥羽&アネックス	1,862	1,665	13,241	13,832
	エクシブ小計	25,405	25,600	17,574	17,792
サンメン バーズ	サンメンバーズリゾート	2,298	2,429	12,820	12,955
	サンメンバーズシティ	1,124	1,191	6,102	6,260
	サンメンバーズ小計	3,422	3,621	9,414	9,583
トラス ティ	トラスティ金沢香林坊	328	579	9,046	9,087
	トラスティ大阪阿倍野	612	706	9,041	9,781
	トラスティ神戸旧居留地	419	452	9,127	9,529
	トラスティ東京ベイサイド	562	544	8,322	8,354
	トラスティ心斎橋	762	807	11,012	11,259
	トラスティ名古屋栄	469	465	7,472	7,428
	トラスティ名古屋	454	470	6,424	6,433
		トラスティ小計	3,608	4,025	8,585
BCC	東京ベイコート倶楽部	3,100	3,285	33,159	32,905
ホテル合計		35,537	36,532	—	—

※1. 「BCC」は「ベイコート倶楽部」の略称であります。

※2. 「SV」は、「サンクチュアリ・ヴィラ」の略称であります。

※3. 「トラスティ金沢香林坊」は、平成25年6月9日に開業しております。

(4) ホテル別 宿泊客数・室稼働率

		宿泊客数 (人)		室稼働率 (%)	
		H25/12 (前期実績)	H26/12 (当期実績)	H25/12 (前期実績)	H26/12 (当期実績)
エクシブ	エクシブ有馬離宮	132,915	132,882	91.5	93.1
	エクシブ箱根離宮	130,825	133,610	89.6	91.7
	エクシブ京都八瀬離宮	140,811	145,882	83.7	87.0
	エクシブ那須白河	29,501	29,840	64.1	67.5
	エクシブ浜名湖	93,266	97,817	58.6	61.9
	エクシブ初島クラブ	69,693	69,083	42.6	42.4
	エクシブ鳴門&SV&SVⅡ	84,237	84,527	56.5	56.5
	エクシブ蓼科	94,269	89,881	51.5	49.8
	エクシブ琵琶湖	110,722	112,650	51.0	52.6
	エクシブ山中湖&SV	113,603	114,826	54.6	55.8
	エクシブ淡路島	33,998	34,690	43.1	43.8
	エクシブ軽井沢&SV&ハセ&SVムササビ	119,306	122,051	56.0	57.7
	エクシブ白浜&アネックス	89,603	89,738	45.0	45.3
	エクシブ伊豆	62,231	61,006	36.4	35.6
	エクシブ鳥羽&アネックス	140,671	120,376	47.5	41.3
エクシブ小計	1,445,651	1,438,859	56.6	56.7	
サンメン バーズ	サンメンバーズリゾート	179,262	187,548	50.7	51.7
	サンメンバーズシティ	184,330	190,334	76.6	78.5
	サンメンバーズ小計	363,592	377,882	63.9	65.1
トラス ティ	トラスティ金沢香林坊	36,273	63,749	64.1	84.5
	トラスティ大阪阿倍野	67,727	72,213	93.6	94.6
	トラスティ神戸旧居留地	45,913	47,437	93.5	96.2
	トラスティ東京ベイサイド	67,574	65,127	86.3	84.2
	トラスティ心斎橋	69,259	71,736	94.5	94.6
	トラスティ名古屋栄	62,832	62,684	91.9	90.8
	トラスティ名古屋	70,691	73,137	85.5	86.6
	トラスティ小計	420,269	456,083	87.6	89.9
BCC	東京ベイコート倶楽部	93,513	99,847	48.1	52.2
ホテル合計		2,323,025	2,372,671	—	—